

センター通信

駒ヶ岳・大沼森林ふれあい推進センター

駒ヶ岳・大沼森林ふれあい推進センターでは、体験型の森林環境教育に取り組んでいます。

今回は、その一部についてご紹介します。

【樹木博士認定会】

当センターでは、多くの人に樹木や森林に興味を持ってもらい、いつでも森林に親しんでもらうため、平成 16 年に七飯町の西大沼国有林に「樹木博士認定常設コース」を設置しました。

樹木の写真が付いた解説板を設置した「事前学習コース」と番号のみが付いた「テストコース」があり、32 種類の樹木と触れ合うことができます。



毎年、6 月から 9 月までの第 1 日曜日を定期開催日とし、その時期に花や実がつくものや葉の特徴が現れている樹木 20 種を選び、事前学習コースで、当センターが作成した「樹木ガイドブック」を使いながら、樹木の葉の形や付き方、樹皮の特徴による識別方法や名前の由来、生活との関わりなどを学習しながらコースを散策、その後、テストコースにて樹木を観察、特徴を思い出しながら解答し、その正解数に応じて、段級を決定し認定書を授与しています。

【森林づくり塾】

森林ボランティア活動への参加気運を高めていくため、そして、森林環境教育のリーダー的存在



として活動していただける人材育成を目的に「森林づくり塾」を開講しています。

「枝打ち体験」「治山施設見学会」「カミネッコンによる植付体験」などを通じて、森林の役割や森林づくりの基礎を学んでいただいています。

また、渡島総合振興局の「森への誘い講座」と連携した講座も実施しています。

今年度の「樹木博士認定会」、「森林づくり塾」は、募集を終了していますが、これまでの活動状況や来年度の日程や講座内容については、下記の北海道森林管理局ホームページなどで随時更新していますので、是非ご覧いただき、皆様の参加をお待ちしております。

【ホームページアドレス】

https://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/komagatake_fc/index.html

